

平成29年度 特別支援教育実技研修

毎年恒例となっています、「特別支援教育実技研修」が、7月21日、本校を会場に行われました。「障がい者スポーツ」「進路について考える」「エクセル・iPadの活用」などの内容で、7講座を開講しました。猛暑の中、参加者は楽しくそして真剣に受講していました。今回の研修で学んだことを、2学期からの授業実践へ活かしていきたいと思います。

①障がいのある児童生徒に対する、動作法によるアプローチ



- ・ 講義内容
- (1) 動作法とは
 - (2) 演習
 - (3) 実践事例の紹介

②障がい者スポーツ(陸上、ボッチャ、フライングディスク)



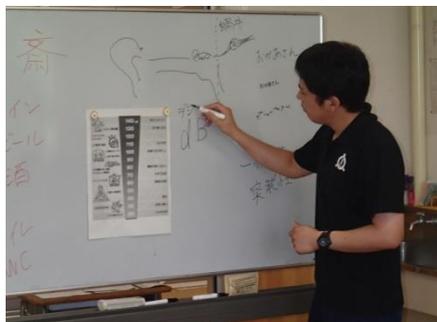
- ・ 講義内容
- (1) 競技内容の説明
 - (2) 各種障がい者スポーツの体験、試合

③レッツ ダンス！！



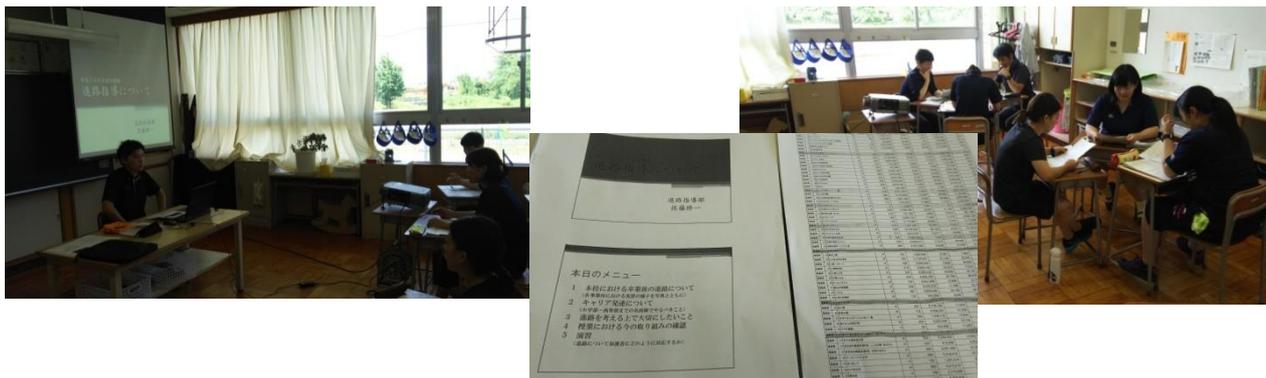
- 講義内容 (1) ストレッチ
- (2) 内転筋を鍛えよう
- (3) センターレッスン
- (4) リズムステップを覚えよう
- (5) 踊ってみよう・リラクゼーション

④手話入門



- 講義内容 (1) 手話で自己紹介をしよう
- (2) 日常会話でよく使う手話
- (3) 簡単な会話をしよう
- (4) 聴覚障害について 手話言語

⑤進路について考える



- 講義内容 (1) 卒業後の進路について
- (2) キャリア発達について (小～高まででやるべきこと)
- (3) 進路を考える際に大切にしたいこと
- (4) 授業において今の取り組み内容の確認
- (5) 演習

⑥エクセル・iPadの活用



- 講義内容 (1) エクセル・iPadの実技

⑦検査法～担当している児童生徒の発達バランスを知りましょう～



- 講義内容 (1) 検査についての説明
- (2) グッドイナフ人物画知能検査について
- (3) 遠城寺式・乳幼児分析的発達検査について
- (4) S-M 社会生活能力検査について